

目標達成計画

作成日: 平成 25年 11月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 10 | 毎月、入居者様個々の様子や日常記録を郵送し、ご家族の来所時には意見や要望を聞くように努めているが、ご家族が集まり意見や要望など交流いただける機会が不足している。 | 家族会の開催。 | 行事を企画してご家族をご案内し、その際に意見交換できる場を設けて家族会とする。 | 12ヶ月 |
| 2 | 4 | 運営推進委員会を定期に開催できているが、議事録が簡潔すぎて内容を十分に記録できていない。また、ご家族や入居者様の参加が見られない。 | 委員会で交わされた意見を議事録に反映させる。ご家族や入居者様に参加いただく。 | 議事録を閲覧者の立場に立って記録し、読みやすいように工夫する。 | 12ヶ月 |
| 3 | 26 | 介護計画書は短期3か月、長期6か月でモニタリングを実施して更新しているが、ご家族の意見が十分に反映しているとはいえない。 | ご家族に介護計画書の認識や理解を一層深めていただく。 | ご家族の意見や要望をアセスメントに反映させて計画書を作成し、理解いただく。また、意見や要望の聞き取り、説明が十分にできるよう、電話ではなくご家族宅に訪問をするなどして時間を設ける。 | 12ヶ月 |
| 4 | 35 | 災害対策の訓練として、夜間の想定や地元の協力体制に欠けており、備蓄もされていない。 | 災害訓練に夜間想定を加える。災害マニュアルをに地元の協力体制を明記し、備蓄品を備える。 | 災害マニュアルと訓練計画を見直し、災害時における地元の協力体制を模索し、夜間を想定した訓練計画を加える。 | 12ヶ月 |
| 5 | 37 | 入居者様の意向や思いを尊重して対応し、本人の意思に基づくよう努めているが、自己決定により至るものではない。 | 日常生活の中で、自己決定ができるような促しをかける。 | 共同生活における協業を自ら進んで実施いただけるような声掛けと環境作りに努めて、入居者さまの生活意欲の向上に努める。 | 12ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。